

「神戸とエカテリンブルグでの最高の観光ルートコンテスト」への応募作品のスピーチ。

「エカテリンブルグのマラカイト リング」(応募番号 8)

記入条件：

- ロシア語テキストのワード数は 1000 ワード未満。
- 表のセルを拡大することができます。
- 必要に応じてセルを空白のままにします。

スライド番号	付随するスピーチ
スライド 1	「エカテリンブルグのマラカイト リング」と称するルートの散策で、心の休息をお勧めします。ロシアの歴史と文化のユニークなモニュメントが保存されている街、エカテリンブルグのセルフガイドツアーのための基本的な徒歩観光ルート。ツアールートの距離は 5.5 km で、路面電車も利用。
スライド 2	エカテリンブルグには興味深い場所がたくさんあります！エカテリンブルグ市内中心部の最適なルートと、お勧めの観光スポットのリストをご提示し、また各スポットの説明をさせていただきます。それは、オペラ劇場、ミュージカルコメディ劇場、レストラン「パシュテット」、セヴァスチャノフの家、プロティンカ、1905 年広場、ワイネル通り、グリニッジ、そして路面電車で行くヴィソツキーです。劇場は、「オペラ・バレエ劇場」、「ミュージカルコメディ劇場」の 2 つの劇場からお選びいただけます。お好みのものを見つけていただければ幸いです。
スライド 3	私たちのルートは素晴らしいオペラ・バレエ劇場から始まります。ロシアのオペラとバレエはその業績から、ロシア文化の極めて重要な部分であると見なされています。これは、古典主義様式で建てられ、石膏で装飾された美しい建物です。私たちのプレゼンテーションでは、お客様の便宜のために、正確な住所を示すことにしました。この美しい劇場の住所は、レーニン通り 46A です。また、上演作品を確認できるチケットの売り場の番号とサイトも示しておきます。なお、チケット売り場の営業時間は毎日 10:00～20:00 となっております。
スライド 4	その後、レーニン通りの真ん中にある美しい並木通りを散策し、交差点にたどり着いたら、スヴェルドロフスクミュージカルコメディ劇場をのぞいてみることをお勧めします。この有名な劇場は、ウラル地方の主要な音楽劇場になることを目的として 1933 年にオープンしました。話題性のある革新的なパフォーマンスは、依然としてレパートリーの重要な部分を占めています。この劇場

	<p>の団員は、ロシア国立劇場賞である「ゴールデンマスク」の候補者や受賞者の中に常に名を連ねています。この劇場のチケットを入手するのに一番良い方法は、ウェブサイトです。事前に予約することです。</p> <p>お客様は、劇場をご覧になった後、おなかが空いてくると思います。そこで、自信を持ってご紹介するのが、居心地の良いレストラン「パシュテット」です。ここでは、おいしい料理を提供します。まるで家庭料理のようですが、でも、それよりももう少し上等で、もう少しおいしい料理です。「パシュテット」は創作的なロシア料理のお店で、さまざまな料理が出されます。一つのディナーコースだけで、ボルシチ、鴨肉のラザニア、真空調理法による脂身とウサギ肉の盛り合わせ、カボチャのパンケーキ、そしてもちろん、特製のチェリーケーキが味わえます。昼食後は、郵便小道に沿って、街の中心を流れるイセチ川の岸まで歩き、次の観光スポットに行くことができます。</p>
スライド 5	<p>そして、レーニン通りとゴーリキー通りの交差点という便利な場所にあるセヴァスチヤノフの家を通り過ぎます。この建物は、川と街の中心部を見下ろす素晴らしい景色と相まって、写真撮影に最適な場所となっています。この建物は他の宮殿やウラル地方の邸宅とは一線を画しています。ゴシック・ムーア様式の特徴を残しながらも、異次元の美しさを誇ります。</p> <p>私たちのルートの次のスポットは、市営池ダムに沿って建っています。ウラルの首都の住民は、イセチ川のほとりにあるダムを親しみを込めて「プロティンカ」と呼んでいます。これは、エカテリンブルグで最も古い建造物の1つです。この場所から、1723年にピョートル1世の命令でエカテリンブルグの建設が始まりました。近くには歴史広場があり、街の景色を眺めながらリラックスすることができます。夕方には、噴水の音楽ショーが楽しめます。</p>
スライド 6	<p>レーニン通りをさらに歩くと、街の中心に1905年広場があります。この広場は一見の価値があります。1905年の革命の際、ここで衝突が起こり、犠牲者が出ました。その出来事を記念するため、この広場は「1905年」広場と名付けられました。現在、ここには、美しい市庁舎とレーニンの記念碑があります。ツアールートをさらに続けるには、ショッピングセンター「パサージュ」を通り過ぎ、小さな歩行者専用路「ワイネル通り」に入ります。</p>
スライド 7	<p>そしてここからは、この素晴らしい街のより近代的な建物をご紹介します。ワイネル通りでは、ゆっくりと散歩をしたり、お店のショーウィンドウを見たり、ベンチに座ったり、ストリートミュージシャンの演奏を聴いたりすることができます。このさまざまな美術館の中で、特に注目したいのが、エルミタージュ美術館の分館です。また、この通</p>

	<p>りは、市内で彫刻が一番集中しているところです。その先には、世界的ブランドのブティックやレストラン、映画館、ユニークなコンセプトのエンターテインメント施設が集まる、市の中心的ショッピングセンター「グリニッジ」があります。</p>
スライド 8	<p>エカテリンブルグは、石の産地として知られるウラルの中心地です。最も有名な石はマラカイトで、ウラルのシンボルであり、私たちの観光ルートの名前にもなっています。マラカイトやその他の石で作られた製品は、グリニッジの中やその周辺の路面店で購入できます。これらのお店では、興味深いお土産がたくさん売られています。素晴らしい思い出としてエカテリンブルグ産のひとつかけらの石をお持ち帰りになりませんか！</p> <p>また、セヴァスチヤノフの家（レーニン通り 37）の隣に、石の博物館があります。</p> <p>グリニッジの後は、ルートの最終スポットである「ヴィソツキー」センターに移動します。</p>
スライド 9	<p>路面電車はエカテリンブルグのもう一つの代名詞なので、それに乗って少し休憩することをお勧めします。</p> <p>「ヴィソツキー」に行くには、「サーカス」という停留所で路面電車に乗り、「シネマハウス」停留所で下車します。そのためには、4 番、14 番、25 番の路面電車が適しています。</p> <p>路面電車を降りたら、美しい歴史的建造物が並ぶマリシェバ通りに沿ってヴィソツキーまで歩きます。</p>
スライド 10	<p>私たちの旅の最後を飾るのは、壮大なビジネスセンター「ヴィソツキー」です。「ヴィソツキー」は、エカテリンブルグ市に建てられた最初の超高層ビルで、現在はビジネス複合施設であり、オフィス、美術館、ヘリポート、レストラン、展望台などがあります。</p> <p>エカテリンブルグの旅の最後には、ここのレストラン「ヴァーティカル」を訪れて、51 階から街の美しい景色を見下ろしながら、おいしい料理を楽しむことをお勧めします。</p> <p>ご清聴ありがとうございました！</p>